

誘致企業について



(問) 過疎対策や人口流出防止のため、長木地区へ企業誘致できないでしょうか。

(答) せっかく企業誘致しても、地元の人が就職するかと言えはそうではないようです。工業団地の造成については住宅地と分離した場所を確保するようにしています。

(問) 企業誘致をどう進めますか。

(答) 機械化設備などに伴うフル操業、すなわち三交替制にどれほど地元で対応できるかを検討しながら、工業団地の拡張造成を進めています。

(問) 花岡地区は過疎化がひどいのですが、働く場所がないことが大きな要因と思うので、二井田団地だけでなく、花岡地区にも企業誘致はできないでしょうか。

(答) 花岡の地区に、鉱山があるため、指定地域から除外されています。別の面で指定をうけ、工業開発をしていくよう、鉱山などへお願いしてまいります。

行政区域について

(問) 町内会区分をはっきりしてほしい。また、東台地区は七丁目まであり、その他長根山町内もあります。行政協力員は五名しかおらず、一町内一人の行政協力員の委嘱ができないでしょうか。

(答) 町内で統一見解が出るようであれば、調整に努力します。行政協力員についても一町内八十世帯以上であれば設定は可能です。

(問) 民生委員の主な仕事はどんなものですか。

(答) 民生委員推せん委員会が推せんして決まるもので、生活保護の関係とか、無職の方の証明などの仕事をしています。

観光問題

(問) 曲げわっぱのパンフレット以外にその他の物産パンフレットはないですか。

(答) 曲げわっぱのほかキリタンポなどたくさんあるパンフレットがあります。PRが下手なため、あまり知られていないようです。



▲10月に長木川市民ひろばで開かれたきりたんぼ祭「ジャンボたんぼ」

これからは観光案内所を整備してパンフレットなどを陳列します。

(問) 中山地区は、観光客の通り道であり、果樹園にくる人も多いため、山館沢に観光道を造設し、周囲に栗の木を植林するなど観光園を設定したらいかがでしょうか。また、眺望もよく、スキー場を作ることにもよいと思います。

(答) 観光園について、現段階ではどうこう言えませんが、実施するとしたら、農道整備事業として実施することになると思います。

その他

(問) 大型店問題は現在どうなっていますか。

(答) 大館商工会議所から商調協に審議してもらっている大型店問題については、市議会にも賛成、反対の両立場からの陳情があり、市議会は昨年の十二月議会で、商調協の正常な再開を望む決議をしています。商工会議所でも再開にむけて各委員と話し合いを行うなど努力しています。

(問) 市の税金が高いような気がしますがどうなっていますか。

(答) 税金の仕組みは地方税法によって、税率の上限が定まっていますが、下げることもできません。しかし、下げることににより国からの交付金も減額されるため、ほとんどの市町村は一定の方法でやっています。

(問) 身障者にバスの無料乗車券を交付できないでしょうか。秋田市では実施しているようですが。

(答) 秋田市は、市営バスを運行

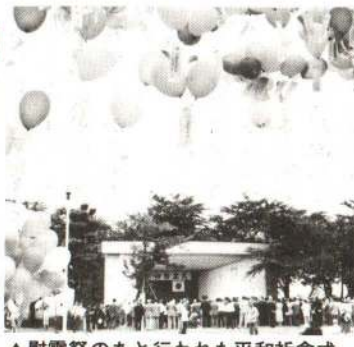
しているので無料券の交付が可能だと思います。大館市では、重度の障害者にタクシー券を交付しています。

(問) 雪沢地区全体を考えた場合、どうしても消防自動車(トローハツの小型でもよい)を一台配置してほしいのですが。

(答) 昭和五十八年に特別消防を設置し、安心の面ではよいと思いますが、消防力の増強という基本的な考えは、常設消防の充実と改善にあると思います、努力しているところです。

(問) 県北地区へ飛行場の設置についてどう考えていますか。

(答) 今考えている飛行場は、基本的には二十万人単位、つまり大館、北秋田、鹿角、小坂を考えてのことです。ですから滑走路も八百メートルから千メートルはよいわけです。例えば、本宮野あたりですと十分であると思っています。



▲慰霊祭のあと行われた平和祈念式

(問) 六月三十日に中国殉職者慰霊祭を実施し、非常によかったと思います。これからも継続行事として実施し、戦争の悲惨さを知らない人に知らせていく方法を行ってほしいものです。

(答) 日中友好の事業については初めての行事で国際的なものでしたが、何とか成功したと思っています。今後も議会の理解を得ながら継続したいと思っています。

(問) 図書館のおとり号は月一回の巡回となっていますが、二回にできないものですか。

(答) 大館花岡両地区を除いて実施していますが、現在の状況では、回数を増すことは不可能だと思います。

(問) 老齢年金の現況届を、各出張所でも証明をうけられるようにしてもらえないでしょうか。

(答) 今のところ出張所ではできませんが、一週間ぐらいの余裕があれば出張所を通じて証明を受けることができます。

(問) 会館を建設するための補助金がありますか。

(答) 建設費の二〇割、補助金百万円程度の制度があります。

(問) 指紋捺捺問題をどう思いますか。

(答) 法律ですから基本的には守らなければなりません。法律そのものが非常に古く制定された事から、現代では、不相応であると思います。そういうことで、戸籍事務を国から頼まれています。が発する分まで含めて頼まれないかと思っています。

(問) 二井田地区の温泉開発のためのボーリング調査の結果はどうなっていますか。

(答) 達子森の温泉と地域開発ということで、ボーリング調査を実施したところ、温度三十五度ぐらいの温泉が毎分八十リットルの湧出をみました。今後、達子森のスキー場を含めて検討したいと思っています。